

## (19) 日本国特斯庁 (JP) (12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2002-505296 (P2002-505296A)

## (43)公表日 平成14年2月19日(2002.2.19)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別配号	FI	テーマコード(多考)
A61K 45/06		A61K 45/06	4 C 0 8 4
31/16		31/16	4 C 0 8 6
31/165		31/165	4 C 0 8 8
31/19		31/19	4 C 2 O 6
31/192		31/192	
	朱龍査審		(全 38 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号	特顧2000-534224(P2000-534224)	(71)出職人 エヌピーエス	
(86) (22)出顧日	平成11年3月4日(1999.3.4)	インコーポレーテッド	
(85)翻訳文提出日	平成12年9月4日(2000.9.4)	アメリカ合衆国ユタ州 84108 ソールト	
(88)国際出願番号	PCT/US99/04786	レイク シティ スイート 240 チベ	
(87)国際公開番号	WO99/44623	タ ウエイ 420	
(87)国際公開日	平成11年9月10日(1999.9.10)	(72)発明者 アートマン リンダ ディー.	
(31)優先権主張番号	60/076, 737	アメリカ合衆国 ユタ州 ソルト レイク	
(32)優先日	平成10年3月4日(1998.3.4)	シティー イースト スカイライン ド	
(33)優先権主張国	米国 (US)	ライブ 2510	)
		(72)発明者 パランドリン	<b>/ マニュエル エフ.</b>
		アメリカ <del>合</del> 線	短 ユタ州 サンディ サウ
		ス ウインタ	ー レン ドライブ 9184
		(74)代理人 弁理士 清水	
		1	最終質に続く

(54) 【発明の名称】 NSAIDとともにカノコソウ抽出物、イソ吉草酸またはその誘導体を含む組成物

## (57) 【要約】

イソ吉草酸アミド、イソ吉草酸、並びにその薬学的に許 容される塩、エステル、及び置換されたアミド、さらに 他のカノコソウ関連化合物と同様に、カノコソウの钢製 物と抽出物は、NSAIDと組み合わせると、特定の筋 肉またはCNSの外の、即ち末梢性の筋肉癖に局在した 外的な傷害原因から引き起こされる急性の筋肉痛、緊 張、及び捻挫の治療に結果的に影響を与える臨床的に有 意な薬学的特徴を示す。問題にしている組成物は一般に 非細胞毒性であり、そのような病状を症候的に治療する のに有効な用量では欠点や鎮静作用を引き出さない。